

謹賀新年

午が大地を駆けるがごとく
勢いのある一年になりますように

Kouhou

寿都

-SUTTSU-

1

2026 January

No. 774



謹賀新年



寿都町長 片岡春雄

新年明けましておめでとうございます。町民の皆さまは、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

日本経済は、雇用・所得環境が改善し緩やかに回復しているとの報道もあり、北海道においても同様の傾向にあるとされていますが、地方経済への大きな恩恵はまだ見えず、世界情勢への不安感の長期化、原材料の価格高騰や長引く円安の影響により、各産業の収益改善が見込めず、国民生活への影響も懸念されています。国・北海道とともに、総力を挙げ対応しなければなりません。

本町の基幹産業である漁業は、小女子・ホッケ・秋サケなどの不漁により極めて厳しい状況にあり、地球温暖化による海水温上昇などの環境変化により一層深刻さをもたらしていることから、温室効果ガス削減への取組は急務であります。地域で生まれた再生可能エネルギーを地域で有効活用するとともに新たな産業の創出にもつなげ、町民の皆さま、企業の皆さまと手を携えた協働によるまちづくりを推し進めてまいります。

観光においては、町外からの誘客が回復傾向にある中で、「歴史・文化・産業・食の連携と体験型観光」を推し進め、寿都ならではの「自然・歴史・風土・食・人」を体験し、感じていただく滞在型のツアーを構築するなど、本町がもつポテンシャルを活かし、交流人口の増加に取り組んでまいります。

また、産業の振興による「しごとづくり」や町民皆さまの健康づくりはもとより、地域で活躍する人材の確保・育成などの「ひとづくり」を実践し、風力発電事業や地域経済の活性化にもつながるふるさと応援寄付金の継続実施により、自主財源を確保しながら持続可能なまちづくりに取り組んでまいります。

今年の干支は「丙午（ひのえうま）」であり、「燃え盛るようなエネルギーで道を切り開く」といわれています。情熱を持って走り抜け、より良い年となるよう「みんなでつくろう寿の都」のスローガンのもと、町民の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

新年、明けましておめでとうございます。

町民の皆様には、希望に満ちた令和8年の新春を健やかに迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、町政運営並びに町議会の諸活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年度、本町を取り巻く環境は依然として厳しい状況にありましたが、町民の皆様一人ひとりのご努力と地域を支える多くの方々のご尽力により、各種施策が着実に推進いたしました。

町議会といたしましても、町民の声を議論へ反映し、持続的なまちづくりをするため、審議機能の充実と議会活動に取り組んでまいりました。今後も引き続き議員一人ひとりが責任と誇りを持ち、議論を深め、行政との健全な関係を保ちながら、より良い立案・施策推進のため、なお一層努力をしてまいります。

さて現在、後志地域においては、北海道横断自動車道の整備が着々と進められており、令和7年3月には仁木～余市間が開通となりました。現在の事業計画についてはニセコ～仁木間までの事業化が決定されており、これらの事業が早期に着手されることを切に願うところであります。今後においても蘭越～ニセコ間の早期事業化や、最終地点である黒松内延伸の事業化に向け、引き続き国への要請を行ってまいります。これからの後志地域は北海道全体の経済成長に大いに貢献することが予想されることから、今以上に近隣町村との連携を密にし、更なる南後志の躍進につながるものと期待するところであります。

我々町議会としまでも町行政と協力しながら、一丸となって町の発展のためさまざまな課題に真摯に取り組んでまいります。

令和8年が本町にとって新たな飛躍の年になりますよう、町議会としても全力で取り組む所存です。

結びに町民皆様のご健勝とご多幸、そして本町の更なる発展を心より祈念申し上げ、新年の挨拶いたします。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



寿都町議会議長 小西正尚

本年もよろしくお願い申し上げます



第57回 寿都町功労者表彰式挙行

12月3日に役場2階会議室で、永年にわたり町の振興・発展に尽力された方を顕彰する寿都町功労者表彰式を開催し、功労者へ表彰状と功労章、お祝いの記念品が贈呈されました。

式では、片岡春雄町長からの式辞・授与のあと、来賓を代表して寿都町議会小西正尚議長から祝辞が述べられました。



自治功労



木村 眞男 様
(樽岸町建岩)

寿都町議会議員として5期18年間在職。その間、議会運営委員会委員長などを歴任され本町の自治振興に多大な貢献をされた。

産業功労



南波 恭平 様
(大磯町)

寿都水産加工業協同組合役員として26年間在職。その間、同組合代表理事組合長などの要職に就かれ、本町の水産加工業振興に多大な貢献をされた。

社会功労



南波 英行 様
(新栄町)

新栄町第2町内会長として27年間在職。その間、町内会活動を通し、町政の発展に寄与され、本町のまちづくり振興に多大な貢献をされた。

公益功労



株式会社 吉本組 様
(岩内町)

水産振興寄附金として多額の寄附をされた。



佐竹建設 株式会社 様
(岩内町)

一般寄附金として多額の寄附をされた。

大西 裕之 様
(札幌市)

渡島町の土地を寄附された。

寄附採納者につきましては次のページに掲載しております

寄附採納者

令和6年11月から令和7年10月までに、寄附をされ町政に貢献された方をご紹介します。

佐々木 清志 様 (札幌市)

歌棄町美谷の土地を寄附された。

須田 昭人 様 (東京都)

樽岸町樽岸の土地を寄附された。

細越山 サチ子 様 (開進町)

大磯町の土地を寄附された。

西畑 くみ 様 (兵庫県)

中村 美樹 様

松本 静代 様

松野 哲治 様

松尾 順子 様

樽岸町樽岸の土地を寄附された。

寿都地区プレジャーボート協議会 様 (新栄町)

水産振興寄附金として寄附をされた。

齋藤 久子 様 (開進町)

矢追町の土地を寄附された。

政泊町内会 様 (政泊町)

一般寄附金として寄附をされた。

橋本 トシエ 様 (宮城県)

磯谷町鮫取澗の土地を寄附された。

荒井 紀子 様 (神奈川県)

磯谷町横澗の土地を寄附された。

久連山 義明 様 (樽岸町樽岸)

樽岸町樽岸の土地を寄附された。

寿都生コン株式会社 様 (矢追町)

小学校運動会寄附金として寄附をされた。

小寺 健吾 様 (大阪府)

磯谷町横澗の土地を寄附された。

松原 登美子 様 (北斗市)

三浦 敏道 様 (矢追町)

野呂 映 様 (伊達市)

政治町弁慶及び矢追町の土地を寄附された。

荒川 泰世 様 (東京都)

開進町の土地を寄附された。

(寄附採納順)

前教育長 有田千尋さんが北海道社会貢献賞を受賞しました

この度、前教育長有田千尋さん（開進町）が多年にわたり地方自治の振興発展に貢献した功績を顕彰する北海道社会貢献賞を受賞しました。

有田さんは、昭和49年から寿都町役場に奉職され、要職を歴任し、平成27年からは教育長として3期9年間務めて来られました。教育長としての9年間では、公設民営塾の開設や児童・生徒に一人一台のICT機器導入を行うなど、教育行政の振興に尽力されました。

受賞おめでとうございます。

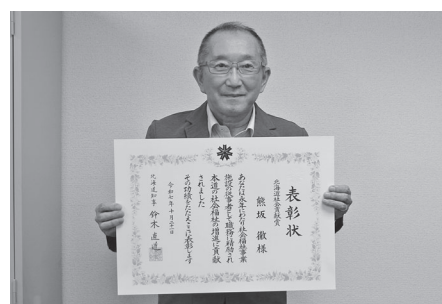


社会福祉法人 徳美会 熊坂徹さんが北海道社会貢献賞を受賞しました

この度、熊坂徹さん（新栄町）が多年にわたり社会福祉の増進等に貢献した功績を顕彰する北海道社会貢献賞を受賞しました。

熊坂さんは、永年にわたり障がい者施設にて支援員として従事し、その功績は他の職員の模範となりました。また、近年は副施設長として施設の運営管理や職場環境の整備に尽力されてきました。

受賞おめでとうございます。





赤ちゃんから お年寄りまで

寿都町教育委員会
電話 0136-62-2100
FAX 0136-62-2280

みんなが、学びの主人公

小中高キャリア教育合同発表会を 開催しました

12月5日、総合文化センターで「小中高キャリア教育合同発表会」を開催しました。

この発表会は、各学校のキャリア教育の成果を発表するとともに、未来を担う子どもたちが町について考え、交流を図ることで、地域を活性化させる人材の育成につなげることを目標にしています。

発表会では町内の小学校高学年から高校生までの児童・生徒が集い、各学校の代表者から、PR活動報告など様々な発表がありました。

発表後は、参加した子どもたちがグループに分かれてワークショップを行い、高校生のリーダーを中心に「カントリーサインを作り直すなら」をテーマに議論が行われ、町のイメージについて自由に活発な意見が上がりました。



運動教室～冬の陣～ 好評開催中

12月4日から総合体育館で「さわやか元気塾～冬の陣～」と題して各種運動教室を開催しています。

運動不足になりがちな冬の季節を、講師のアドバイスを聞きながら楽しく身体を動かして過ごしてみませんか。

事前申込なしで参加可能ですので、お気軽にお越しください。詳しくは広報12月号に折り込みしたチラシをご覧ください。



図書室からの
お知らせ

図書室では特設コーナーにて「町の歴史を深掘りする郷土史特集」を行っています。

寿都鉄道や鉱山、ニシンで栄えた頃の話が掲載された本や当時の町の様子分かる本など、昔の寿都を知ることが

できるものを多数紹介しています。昔の広報誌もありますので、手に取ってご覧ください。

あなたの知らない意外な町の歴史が見つかるかもしれません。



ほかにも図書室では、小さなお子様と一緒に座りながら絵本が読めるスペースをご用意しています。暖かい図書室で、お子様と一緒にお気軽にの絵本を探してみませんか。



介護状態になることを予防するには

日本人の平均寿命は年々延びており、できるだけ長く自立して生活できるように「介護状態になることを予防するための取組（以下、介護予防）」を行うことが重要です。今回は介護予防についての知見を紹介します。



理学療法士 渡部 和也

予防策

効果的な予防策は「運動」です。体力低下の予防に効果的なのはもちろん、認知症やうつなどの多くの症状の軽減・改善にも運動がとても効果的であるといわれています。

理由としては様々な要因があるので断言できませんが、運動により脳を含む全身の血液の循環が良くなることや、基礎代謝の改善により病気が予防できることなどが挙げられます。

効果的な運動方法

運動を始めるにあたり、まず、骨折や筋損傷などの怪我、慢性的な関節症の場合は「症状別の運動」が必要ですので、医療機関を受診して適切な指示を仰ぐようにしてください。

そうでない場合の一般的な介護予防の運動については、テレビや雑誌などで様々な方法が示されていますが、最近では「どのような運動でも一定の効果はある」という説が増えています。また、「長く続けること」「いろいろな種類を組み合わせること」は何の運動をするかよりも重要だといわれています。

自分に合った運動がわからないという方は、診療所の医師または理学療法士にご相談ください。

その他の予防策

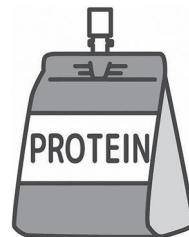
1, 長い時間座らない

同じ時間体を動かしていても、「連続で長い時間座っている人」と「こまめに運動と休憩を繰り返している人」では後者の方が介護予防の効果があるということが分かってきています。

2, 適切に栄養を摂る

一生懸命に運動をしても栄養が不足していれば効果は出ません。特に日本人は、高齢になるにつれて筋肉の基となるタンパク質（肉・魚・卵・豆など）の摂取量が減る傾向にあります。

効果的な食事の方法についてのご相談もお受けしています。また、補助栄養食品についてもご紹介が可能ですので、診療所の職員へお気軽にご相談ください。



小児向けの吸入器・鼻吸い器の貸し出しを始めました

- ・吸入器 ぜんそくのお薬などを吸入するための機械です
- ・鼻吸い器 乳幼児の鼻水を優しく吸うための機械です

※費用はかかりませんので、外来看護師へ気軽にお声がけください。



民生委員・児童委員を紹介します

任期満了に伴う民生委員・児童委員の改選が行われ、14名の方が民生委員・児童委員として、また2名の方が主任児童委員として、厚生労働大臣から委嘱されました。

主な活動は、地域に住んでいる方々の福祉に関する問題や要望に対する相談活動をはじめ、生活に困っている人や高齢者、障がい者、児童、ひとり親世帯からの相談を受け、その解決のお手伝いをします。

相談の内容によってはすぐに解決できないこともあります。その場合は専門機関を紹介するなど、解決に向けてのお手伝いをします。相談者のプライバシーは厳守されますので、お気軽にご相談ください。

不明な点などがございましたら町民課社会福祉係までご連絡ください。

※ 顔写真の下に、氏名、担当地区を掲載しています。

「わたしたちがあなたの地区の民生委員・児童委員です」

民生委員
児童委員



川島 裕子さん
(政泊・矢追)



高橋 康子さん
(矢追)



本間 裕子さん
(大磯)



仲井 雅孝さん
(新栄)



熊坂 智子さん
(新栄)



鎌田 記正さん
(渡島)



山田 秀代さん
(開進)



敦賀 章さん
(開進・岩崎・六条)



金子 光子さん
(樽岸)



成田 順一さん
(湯別)



熊谷 信宏さん
(歌棄・有戸・種前)



蛸名 省吾さん
(美谷)



岩谷 雅彦さん
(鮫取澗・横澗)



杉本 孝幸さん
(島古丹・能津登)

主任児童委員



田村 英俊さん
(全町)



野沢 修一さん
(全町)

今回の改選で、これまで民生委員・児童委員を務められていた田嶋政史さん(渡島地区)、村川千賀さん(開進地区)、杉本厚子さん(島古丹・能津登地区)、岡田英之さん(全町)の4名が退任されました。

なお、退任された方には、厚生労働大臣(民生委員のみ)、北海道知事、寿都町長、北海道民生委員児童委員連盟会長から感謝状が贈呈されました。地域の福祉のためにご尽力いただき、ありがとうございました。

村川千賀さん 民生委員・児童委員功労者表彰受賞

村川千賀さん(開進町)が民生委員・児童委員功労者表彰を受賞されました。

村川さんは、平成16年から21年間の永きにわたり、民生委員・児童委員として地域住民からの様々な相談に応じ、必要な援助などを行い、社会福祉の増進に尽力されてきた功績を称えられ、このたびの受賞となりました。

先日開催された寿都町民生委員児童委員連絡協議会で表彰状が伝達されました。

受賞おめでとうございます。





おめでとうございます



令和8年1月11日（日）に総合文化センターで「寿都町二十歳の祝い」が開催されます。
今年度、二十歳を迎えられる方々をご紹介します。

五十音順・敬称略	山本	藤川	西村	西川	後藤	木田	川地	鎌田	柏谷	大島	伊藤
	文菜	天真	咲玖弥	綾菜	寿羅	橋優斗	海生	智記	陽斗	琴音	亜祈

20歳になったら国民年金

国民年金は、老後やいざというときの生活を、現役世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。

具体的には老後の生活を支える老齢年金のほか、病気やケガで障害が残ったときの障害年金、家族の働き手が亡くなったときに年金を受け取ることができる遺族年金もあります。万が一のときに後悔しないためにも、国民年金へ加入し、日頃からきちんと保険料を納めましょう。

また、収入が少なく、納付が困難な方は、保険料が免除される制度や、学生・生徒の方は、在学中の保険料が猶予される学生納付特例制度がありますので、ご相談ください。

【町民課住民係 電話0136-62-2523】

寿都高校で探究活動発表会が開催されました

12月3日、寿都高校で探究活動発表会が行われました。

1年生は、医療や福祉、教育などの様々な観点から寿都町の課題を見つけ出し、解決するためのアイデアを考案、2年生は、「働くこと」について公共の授業と連携しながら、自分の興味がある職業について関心を深めました。3年生は、自分の進路と関連したテーマを選定し、町民にとってさらに暮らしやすいまちづくりを検討し発表しました。その後には、進路活動中の3年生から1・2年生に対し、進学や就職について細かな流れや必須となるスキルが伝えられました。



やったね!-むし歯ゼロ!

11月25日に行った3歳児健診の歯科指導で、むし歯がなかったお子さんをご紹介します。

これからも大切な歯を守っていけるよう、親子でむし歯予防に取り組んでください。



ゆうり
吉野 友梨ちゃん
(歌葉町美谷)

プリンセスになるために歯みがきがんばるぞ!

とれたて「風太くん」ニュース

～Vol.96～

新年あけましておめでとうございます。本年も皆さまへ、まちの旬な話題、新商品やお得な情報などをお届けしていきますので、風太くんニュースをどうぞよろしくお願いします。

今月のニュースは「道の駅みなとま～れ寿都」からお届けします。

みなとま～れニュース

クリスマスイベントで

みなとま～れ寿都が大賑わい

12月14日に行われた「くりすますつつふえすていばる2025」に多くの皆さまのご来場をいただきありがとうございました。

オープニングを飾った寿都中学校器楽部の皆さんが奏でるクリスマスソングに、キラキラ輝くクリスマスツリーも相まって会場はクリスマスムード一色となりました。

クリスマスがテーマの絵本の読み聞かせでは、ちいさなお子さんも楽しく鑑賞し、間近にせまったサンタさんからのプレゼントが届く日に向けて夢を膨らませていました。

メインイベントのマリオカート大会には保育園児から大人まで32名が参加し、スピードとテクニックを競い合いました。予選、準決勝を勝ち上がった4名により行われた決勝は、異次元のハイスピードバトルに突入、生実況と目の前で行われるテクニック合戦にギャラリー也大興奮でした。

クリスマスグルメは、10月のイベントでも好評で、パワーアップして第2回目となった「ザンギフェス」が町内7店の協力をいただいて開催。テーブルに並んだたくさんのザンギを吟味し、味比べをしながら、おいしそうに頬張る姿が見られました。

その他にも寿都小学校6年生が手作りしたクッキーやとりっこクリスマスフード、キッチンカーの出店もあり、来場された方に「クリスマス」を存分に味わっていただきました。

道の駅みなとま～れ寿都では、今年も皆さんが笑顔になるイベントを開催していきますので、お誘い合わせのうえ、ぜひご来館いただければと思います。



器楽部の演奏の様子



絵本の読み聞かせの様子



マリオカート大会の様子

寿都町観光交流センター「みなとま～れ寿都」(一般社団法人寿都観光物産協会)

●住所：寿都町字大磯町29-1
●電話：0136-62-2550

●開館時間：9:00～17:00
●休館日：【10月～3月】毎月第1・3月曜日

●E-Mail：eki@suttufan.com
●HP：https://suttufan.com

すくすく1歳です

1月生まれ



かなえ

吉野 叶恵ちゃん

(6日生まれ)

(歌棄町美谷) 卓壽さん
友恵さんの子

姉に負けず活発な子に成長中！
これからもニコニコ笑顔いっぱいの
叶恵でいてね♪

戸籍の窓口

人口 2,542人 (-4) 世帯数 1,505世帯 (-3)
男 1,261人 (±0) 女 1,281人 (-4)
(令和7年11月末現在住民基本台帳)

～こんにちは よろしくね～

渡島町 中野 鈴琉くん (12/3)
佑太郎さん・瑞佳さんの子

～いつまでも おしあわせに～

新栄町 { 仲井 俊雅さん
三上 楓さん

～ごめいふくを お祈りします～

渡島町 輪島 隆司さん (12/10) 95歳
開進町 藤澤 諭さん (12/12) 77歳

●お詫びと訂正●

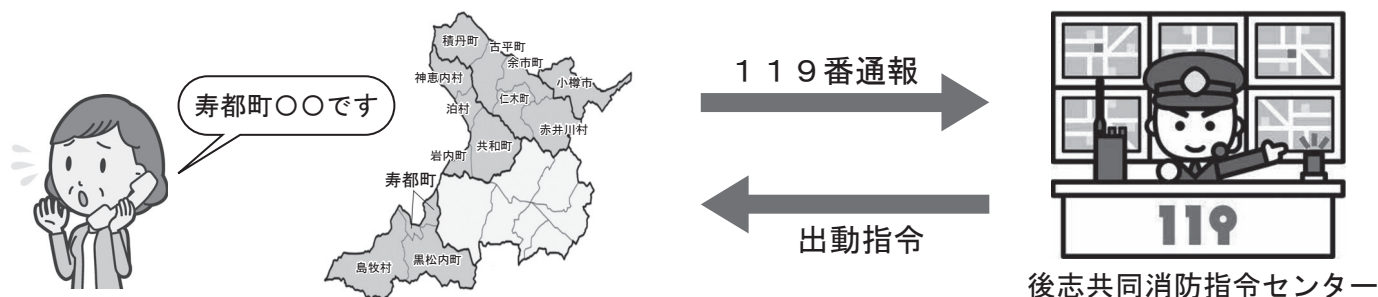
広報12月号の寄附の欄で「猪俣 淑子 様」となっておりましたが正しくは「猪股 淑子 様」です。訂正してお詫びいたします。

119番の受付先が変わります

令和8年2月下旬から、寿都町を含む後志13市町村(羊蹄山麓以外)の119番通報は、全て小樽市消防本部に設置される「後志共同消防指令センター」で受信します。

119番通報をされる際は、必ず「市町村名」から住所を伝えてください。

※ 出動する消防車・救急車はこれまでと変わらず、各市町村の消防署から出動します。



ふるさと文芸の短歌・俳句を募集します
町では、ふるさと文芸へ掲載する短歌・俳句を募集します。掲載をご希望の方は、左記へ問合せください。
【企画課地域調整係 電話 0136-6212608】



天狗山金山ありて栄えあり

佐藤 幸男

(老人クラブ俳句)

夫切る冬至カボチャを不ぞろいに

遠藤 紀子

雪しんしん灯台光の見えかくれ

亀谷 セツ

一湾に波静かなり年新た

中村 昭風

強風に枝離れじと黄葉一枚

石橋 典子

俳句

年の暮れ物価高きに悩まされ
米に始まり全てが値上げ

佐藤 幸男

(老人クラブ短歌)

巡りつつ今年是我も年女
何故か気になる「ク拉斯メイト」よ

亀谷 セツ

対岸の雷電の肩紫に
日の出のありし一湾動く

中村 昭風

寿の都へ嫁して八十年
泣いて笑って今年も生きぬく

石橋 典子

短歌

ふる里文芸